

## 福田卓球スポーツ少年団

加盟人数 12名

代表者 大石 正之

創立年 S35年、スポーツ少年団としてはS46年に発足した

### 【組織】

#### ・組織の概要

指導員 8名、団員12名、父兄育成会で構成されている。

#### ・組織の変遷

東京オリンピック開催決定2年前、旧文部省と日本体育協会は全国市町村教育委員会を通じ小中学生に呼び掛けた。オリンピックの祭典前に各種スポーツ競技の中から生徒に各々を選択させ、そのグループ別の団体の中で、スポーツの楽しさ・苦しさ・喜びを体験させることだった。その上、各々グループの中で人には迷惑をかけない、ルールはしっかりと守る等々、社会生活に必要な事柄をスポーツで楽しみながら、“心と体を鍛えよう”との大目標のスタートだった。スポーツには勝負は付きもの。多くの批判の中、現在でも続く“スポ少”は専門家の見識では異様と言われている。わが少年団は昭和46年卓球少年団の部で県下第1号としてスタートした。合併後、NPO法人磐田市体育協会福田支部に名称が変わり現在に至っている。

#### ・役員の変遷

代表者は指導員内で4～5年の交代制を執っている。

#### ・主催大会

毎年、体育協会長杯主催で秋に福田大会を開催している。会場は福田南島体育館で各スポーツ少年団、中学生の男女の参加があり、今年度33回大会を迎える。

#### ・競技の魅力

卓球はスピード・回転・コースの3要素の組み合わせを追及する奥深いスポーツであり、老若男女を問わず室内で楽しむことができる。

#### ・活動状況

毎週水・金曜日の2回、19時半から21時まで福田中学校の卓球場にて練習に励んでいる。現在中学生7名、小学生5名で、中学生は部活動後に参加して技術の向上に努め小学生は先輩を目標に練習をしている。

#### ・優秀選手

過去県大会優勝者が全国大会に出場した実績がある。昨年は地区大会で入賞した団員もいる。

#### ・今後の目標

昨年はスポーツ少年団規定の団員数に満たさず存続の危機もあったが、今年度新たに3名入団し練習にも活気が出てきている。現在団員は女子のみだが、男子も入団して新風を吹き込んでほしい。皆さん私達といっしょに卓球をしてみませんか。

